



第14回日本トライアスロン選手権東京港大会直前情報 今年の最終決戦を制するのは誰だ

日本を代表する122名の選手がお台場で頂点を目指す

10月26日(日)に開催される第14回日本トライアスロン選手権東京港大会／2008NTTトライアスロンジャパンカップ・ランキングイベント最終戦直前情報に先立ち、前日の25日(土)に東京・江東区のタイム24ビルで有力選手の記者発表が行われた。司会は、山本光宏JTU事業広報委員会副委員長。

出席した選手は7名。女子は日本ナショナルチームで北京オリンピックでは5位と健闘した井出樹里(トーションパートナーズ・チームケンズ)と、同じく北京代表で9位となった庭田清美(アシックス・ザバス)、北京17位で昨年の日本選手権を制した上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)、そして現在NTTジャパンランキング1位のジュニア、佐藤優香(日本橋女学館高校)。

男子は日本ナショナルチームで昨年の日本選手権の覇者であり、北京オリンピックでは47位となった田山寛豪(流通経済大学職員・チームブレイブ)と、北京代表で30位となった山本良介



明日へ向けて、健闘を誓う選手一同

井出 樹里

トーションパートナーズ・チームケンズ



ロンドン・オリンピックに向けた第一歩を日本選手権にするために、これまで調整してきた。本当はお世話になっている監督やスタッフを、北京オリンピックで世界一の監督、スタッフにしたいと考えていたが、今年はそれが叶わなかったのが、明日優勝して、日本一の監督、スタッフにしたいと思う。

田山 寛豪

流通経済大学職員・チームブレイブ



明日は、北京オリンピックでは見せられなかった自分の走りを皆さんに見せたい。オリンピック後はなかなか調子が出なかったが、ここ2週間はだいぶ気持ちも乗ってきている。北京に出場しなかった選手も最高のコンディションで臨んできていると思うが、自分も負けない。

JTU Official Sponsors & Official Partners



(トヨタ車体)、そして現在NTTジャパンランキング
トップの高濱邦晃(チームコラテック)。

最初に各選手からレースへの意気込みと抱負
が語られたあと、記者からの質問に移った。また
記者発表に参加した選手は共通して、「トップを目
指す」と話した。

明日の日本選手権には、男女あわせて122名の
有力選手がお台場に集結。女子が午前8時25分、
男子が午前11時00分にお台場海浜公園の浜辺
からスタートする。結果配信は、レース修了後の
午前10時30分ごろから、JTUホームページ
(www.jtu.or.jp/)とJTUメールニュースで順次配信
予定。

上田 藍

シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター



昨年に引き続き2連覇を目指
すとともに、いまは心身ともに
良い状態なので、良いレースを
見せたいと思っている。北京オリ
ンピックでも課題を見つける
ことができたので、4年後のロ
ンドン・オリンピックに向けたス
タートを切れるために、明日は
自分の満足いく展開と結果が
出せるよう、頑張りたい。

庭田 清美

アシックス・ザバス



昨年の日本選手権には出場で
きなかったのが、その分明日の
レースでは意気込みもトライアス
ロンを愛する気持ちも2倍にして
臨みたいと思う。北京オリンピ
ックを終えてから、さらにパワー
アップできるような練習を続け
ている。この年齢になっても、そ
の成果が実感できているので、そ
の成果を出したい。

山本 良介

トヨタ車体



北京オリンピック後は、練習方
法などを含めて「これで良かった
のか」と自問自答することが多
かった。そこで考え抜いた結果、
「ロンドンを目指すならば、4年間、
ノンストップでいこう」と決めた。
明日の日本選手権は、今年最後
となる大会なので、来年、さら
には今後につなげられるような良
いレースをしたい。

佐藤 優香

日本橋女学館高校



今年の北京オリンピックも現地
で見ることができ、感動すると同
時に、ますますロンドン・オリ
ンピックへの思いが高まった。昨
年の結果には満足しておらず、
今年の日本選手権で上位を目
指すことを目標にこれまで練習
を続けてきたので、緊張もしてい
るが挑戦する気持ちをもって頑
張りたい。

高濱 邦晃

チームコラテック



北京オリンピックをテレビで見
ていて、素直に感動し、応援す
る自分もいたが、「次は自分も」
という思いも芽生えた。また、
自分が同じ場所で戦えることに、
改めて嬉しさもある。明日の本
番ではこの会見で自分の活躍
が終わらないよう、来年につな
げるようなレースができるよう
に頑張りたい。

JTU Official Sponsors & Official Partners

NTT東日本 NTT西日本

SAMSUNG

Kyorin JAL arena Amino-Value asics TAIHEI resorttrust EKTs fieria SUBWAY 三ツ星
EBC Gakken 文化総合研究所 B&G KONAMI SHIMANO JBJA Canadian Crystals